

施策4 環境負荷の少ない安全かつ効率的な収集・運搬

(1) 収集・運搬システムの高度化(計画書 P38-P39)

A 事業	B 取り組み内容		C H29.4 方針	D 進捗状況	E 効果、課題・問題点等	F R5.4 方針 (案)	G 見直し(案)
① 収集サービスの向上	1	効率化、安全性、住民ニーズに対応した収集運搬体制の構築(新規) <概要> ごみ収集を効率的かつ安全に行う方法、ごみ収集に関する住民ニーズを考慮した収集運搬体制を構築します。				推進	●A事業を「①ごみ収集の効率化」に変更 ●ごみ収集を効率的かつ安全に行う方法、ごみ収集に関する住民のニーズ(ごみ集積所等)に対応した収集運搬体制について構築する。
	2	久喜市の分別収集の取り組みと整合 <概要> 新たなごみ処理施設の整備などが行われるまでは、久喜宮代清掃センターのごみの分別区分に基づく収集・運搬及び処理、処分の体制を継続し、適宜見直しを行います。また、新たなごみ処理施設が整備されるまでの間に久喜市の分別収集の取組との整合を図ります。	継続	●新たなごみ処理施設が稼働するまで、収集・運搬効率、安全性等の観点から適宜見直しを実施し、分別収集を行っている。 ●新しいごみ処理施設の機能を踏まえ、稼働後は部分答申の内容(プラスチックを焼却し熱回収する)を反映させた分別収集へと変更する。	●新しいごみ処理施設の稼働後に分別処理が変わることで住民への混乱が生じる。	集約	●A事業を「①ごみ収集の効率化」に変更 ●B取り組み内容を「久喜市との業務共同化の検討」とし、ごみの分別収集を共同して行うことで、効率化を図ることができるか検討を行う。(推進)
② 収集作業時の安全確保	3	収集作業員への安全指導を実施 <概要> ごみの分別徹底やごみ出しマナーの向上などにより、危険物の混入防止を図り、収集作業時の安全確保に努めます。	継続	●収集作業員の作業時における安全対策について、厚生労働省「清掃事業における安全衛生管理要綱」の周知による指導、内容の共有を行い、未然に事故を防いでいる。	●委託業者が作業員全員に指導を徹底する必要がある。	継続	●継続して実施する。
	4	委託業者連絡会議を開催し、安全指導を実施 <概要> 連絡会議を通して収集作業員への安全指導を実施します。	継続	●毎年1回開催し、安全指導や事故事例の紹介をしている。ただし、コロナ禍により近年は開催していない。	●コロナ禍により近年は開催していないが、担当者との連絡調整により適切な指導が可能と判断している。	継続	●継続して実施する。

A 事業	B 取り組み内容		C H29.4 方針	D 進捗状況	E 効果、課題・問題点等	F R5.4 方針 (案)	G 見直し(案)
	5	<p>(★)久喜市との分別区分の整合</p> <p><概要> 組合で処理を行う期間については、町、久喜市、組合で定めた分別区分、収集頻度等を遵守し、新たにごみ処理施設の稼働後は、ごみ処理を事務委託する久喜市の処理計画を考慮し、分別区分、収集頻度等を定めます。</p>	推進	<ul style="list-style-type: none"> ●新たにごみ処理施設が稼働するまでは現状の分別収集が行われるように最大限配慮する。 ●新しいごみ処理施設が稼働後は部分答申の内容(プラスチックを焼却し熱回収する)を反映させた分別収集へと変更する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●新しいごみ処理施設の稼働後に分別処理が変わることで住民への混乱が生じる。 	集約	<ul style="list-style-type: none"> ●同資料の2「久喜市の分別収集の取り組みと整合」に集約

★：これまでの取り組みに加えて実施する、あるいは特に力を入れて実施する取り組み (H29.4 策定時)